



大好きな本に囲まれて

図書館お泊まり探検隊

生涯学習課主催講座「図書館お泊まり探検隊」を10月8日から9日にかけて、菊陽町図書館で開催し、町内の小中学生16人が参加しました。

参加者は、図書館職員による読み聞かせや、図書館ホールのバックステージ、書庫など、普段は入れない場所を探検し、大好きな読書を思う存分楽しみました。

参加者の一人は「貴重な体験や、自由読書の時間もわくわくの連続で、人に話したくなるような出来事がたくさんでした」と感想を述べました。



好きな本を持って記念撮影

絵本の世界へようこそ

ジュニアリーダーのおはなし会

菊陽町ジュニアリーダーによるおはなし会が、10月16日、菊陽町図書館で開催されました。参加者は7人。ジュニアリーダーは、事前に図書館職員による研修を受け、1カ月ほど練習を重ねて本番当日を迎えました。

高校3年生の宮本紋安さん(新町)は「小さな子どもたちが一緒に絵本を楽しんでくれて嬉しかったです。とても緊張しましたが、他のリーダーの姿を見て勇気をもらえました」と感想を述べました。



練習の成果を発揮し、読み聞かせを行うジュニアリーダー

ONE PIECE 熊本復興プロジェクト

マンガ「ONE PIECE」100巻寄贈

著者が熊本出身の「ONE PIECE」100巻の発刊に伴い、県内の45市町村教育委員会に単行本100巻セットがプレゼントされました。これは、「平成28年熊本地震発災後、5年経過した熊本地震の風化防止及び記憶の継承」や、「子どもたちに ONE PIECE の魅力(あきらめない心・冒険心・仲間を大切にすること)を伝えることで、子どもたちの心の育成につなげる(心の復興)」を目的としています。図書館が所蔵し、来年5月までは館内のみで閲覧予定です。



密を避けて1冊ずつゆずり合ってください

地域をより美しく

シルバー人材センターが清掃活動

役場周辺で清掃活動が10月16日に行われました。参加者は、菊陽町シルバー人材センターの会員と職員約100人。

この活動は、地域社会への貢献とセンターを地域の皆さんに広く知っていただくために、年2回実施しています。今回は、役場内の剪定、役場前植栽帯の除草やその周辺のごみ拾いを行いました。

参加した会員は、「みんなと楽しく活動できました。きれいになって嬉しいです」と笑顔で話しました。



黙々と草取りを行う会員



防災センター落成式を開催しました

◎危機管理防災課 防災安全係 ☎(232)2110



防災センター1階 備蓄倉庫前でテープカット



防災センター2階 災害対策本部室

防災センターの落成式を10月20日、県議会議員、町議会議員、消防団長、鹿児島県屋久島町長など約50人の臨席の下、開催しました。
式では、後藤町長が「災害対応の拠点として十分に機能するよう整備しました。光の森防災広場、防災センター、建設中の総合体育館の3つの防災拠点を整備し、町の防災力を向上させ災害に強いまちを築きます」と式辞を述べました。また、工事経過報告や、工事関係者、備品寄贈への感謝状贈呈を行いました。

防災研修を行います

危機管理防災課では、防災に関する研修を実施しています。会場は、防災センターや光の森防災広場などで、町内在住または勤務している5人以上のグループや団体で申し込みできます。詳しくは危機管理防災課へお尋ねください。

マイナンバーカードで マイナポイント

11月17日時点の情報です。新しく付与されるマイナポイントのことは、詳細が決まったら広報まきようやホームページでお知らせします。



対象期間は12月末まで 早めにお申し込みください

対象者

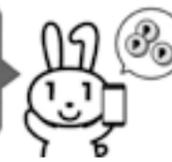
4月末までにマイナンバーカードを申請した人

受取限度額

上限5千円相当
(付与率25%)

チャージやお買い物で
選んだ決済サービスの
ポイントをGET!

いつもの
お買い物でご利用
いただけます。



申込方法

- 1 スマートフォンで申し込む
アプリをダウンロードして
案内に沿って申し込もう
- 2 手続きスポットで申し込む
総合政策課やコンビニのATM機やコピー機で手続きも可能
詳細は右のQRコードからご確認ください。



ダウンロードは
こちらから!

問い合わせ

総合政策課 企画政策係 ☎(232)2112
マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120(95)0178

書籍とアルコール消毒液を小学生へ

(公社)菊池法人会の社会貢献事業による寄贈

(公社)菊池法人会が、11月10日、町内小学校に向けて、書籍とアルコール消毒液を寄贈しました。同会では、毎年小学校へ「花苗の寄付」や「租税教室」を実施、児童の健全育成に寄与しています。今年度はこのような社会貢献事業に加え、長引くコロナ禍で学校生活を送る子ども達のために寄贈しました。

山下和貴会長は「集団生活における感染防止対策強化と、子どもたちのストレス解消の一助となることを願っています」と話しました。



物品を贈呈する山下会長(右から2番目)と野上副会長(左から2番目)

Happy Halloween

光の森キャロット保育園の園児が仮装

ハロウィンイベントが10月29日、光の森キャロット保育園で行われました。併せて10月誕生児の誕生会も実施。今年で15回目。

仮装した園児が保育園の近くにある複数の店舗や施設を訪問し、地域住民と触れ合うイベントです。そら組(年長児)の園児は「プリキュアの格好をしてお散歩したことが楽しかった。マントを付けたお店の人からお菓子をもらったのもうれしかったです」と満面の笑みを見せました。



お菓子を手渡した熊本トヨペットの皆さんとそら組の園児

白川改修事業の推進について

県へ改修要望書を提出

熊本市・大津町・菊陽町の3市町合同で要望書を10月28日、提出しました。これは、県へ白川改修事業を推進するよう要望するものです。

令和2年1月に白川の河川整備計画が変更され、県が管理する約28キロ区間で目標流量が新たに設定および引き上げられたことに伴うものです。現在の白川の整備状況は昭和28年6月洪水に対応できる水準に遠く及ばないとし、本町においては、河道掘削や堤防の整備などを推進するよう求めました。



県土木部河川港湾局長 里村慎吾さんに要望書を提出する3市町の代表

花いっぱい環境づくりで子どもたちを応援

武蔵ヶ丘中学校 学校環境整備活動

春を彩る球根や花の苗植え、除草作業が、10月23日に武蔵ヶ丘中学校で、行われました。学校運営協議会やPTA環境委員、教職員など約100人が参加。

後日、ボランティアの生徒約20人も球根植えに協力し、花壇が完成しました。

学校運営協議会会長の園田秀明さん(三里木北)は「厳しい状況の中でも目標に向かって頑張っている子どもたちを花いっぱい環境で応援できたら嬉しいです」と話しました。



球根を植える参加者

読書感想画の特選作品が決定

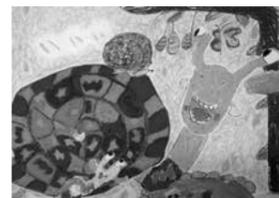
第32回菊陽町読書感想画コンクール

菊陽町読書感想画コンクールが32回目を迎え、今年度は約4,500点の作品の中から、審査の結果、30点の特選作品が選ばれました。作品は町内の小・中学校8校の児童・生徒が夏休みの課題や授業で制作。子どもたちが感じた本の世界を生き生きと表現していました。

受賞作品は12月14日(火)~27日(月)の間、菊陽町図書館ロビーに展示しますので、ぜひご覧ください。

○受賞者一覧(敬称略)

学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名
小1	岩本 頼空	武蔵ヶ丘小学校	小4	村上 莉彩	菊陽西小学校	中1	小野 彩遥	武蔵ヶ丘中学校
	松藤 夏鈴	菊陽西小学校		吉田 紗彩	菊陽西小学校		藤岡 春乃	武蔵ヶ丘中学校
	坂崎 心春	武蔵ヶ丘北小学校		阿南 樂	菊陽北小学校		南 楓葉	菊陽中学校
	大久保 歩夢	菊陽西小学校		田川 心大	武蔵ヶ丘北小学校		末松 柚奈	武蔵ヶ丘中学校
小2	竹内 心那	菊陽中部小学校	小5	小島 大空	武蔵ヶ丘北小学校	中2	木梨 泉実	武蔵ヶ丘中学校
	申斐 櫻子	菊陽中部小学校		吉岡 拓真	菊陽北小学校		横寺 将斗	武蔵ヶ丘中学校
	山隈 心乃	菊陽西小学校		吉岡 拓真	菊陽北小学校		緒方 愛葵	菊陽中学校
小3	徳永 紗希	菊陽中部小学校	小6	数内 彩乃	菊陽西小学校	中3	北崎 芽依	武蔵ヶ丘中学校
	佐藤 心幸	菊陽中部小学校		船津 愛瑠	菊陽西小学校		田尻 優翔	武蔵ヶ丘中学校
	安武 嵐	菊陽南小学校						



坂崎 心春(武蔵ヶ丘北小1年) 書名「えがおがあかるいのんちゃん」
絵の題名「かたつむりののんちゃん」



北崎 芽依(武蔵ヶ丘中3年) 書名「確率捜査官御子柴岳人ゲームマスター」
絵の題名「その椅子に座るのは……」

若手の新鋭

第34回全日本自転車競技選手権大会で優勝

第34回全日本自転車競技選手権大会 - マウンテンバイクXCEが11月5~7日に千葉県千葉市千葉公園特設コースで開催され、11月6日の実施種目「XCEの男子エリート(17歳以上の男性)」で武蔵ヶ丘中学校卒業生の森下尚仁さん(Click八幡所属)が優勝しました。森下さんは「ベスト8に残ることが目標だったので優勝することができてうれしいです。将来的に世界で戦い、勇気や元気を与えられるような選手になりたいです」と感想と今後の抱負を話しました。

XCE(クロスカンントリー・ショートトラック/エリミネーター)とは

4人1組のレースで、ゴール順位下位2人が除外(エリミネート)され、最終に残った4人による決勝レースが行われるもの。「舗装路」「未舗装路」「フライオーバー」「ロックセクション」で構成され、1周1分程度で走り抜けられるコースで順位を競います。



1 競技中の森下さん(右)
2 一位でゴール(右)
3 表彰台でメダルを手にする(中央)